フィリピンにおける遺骨収容実施状況（令和7年3月末現在）

地域	島	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
フィリピン	ルソン島	272,500	49,342
	レイテ島	79,000	16,211
	ミンダナオ島	63,700	7,925
	ネグロス島	11,200	5,542
	セブ島	11,700	10,790
	パナイ島	1,200	141
計		518,000 ※1	99,602 ※2

（注）　政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨48,931柱があり、これらは当時、フィリピン地域という単位で整理されており、島ごとの数字はない。
　なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数99,602柱と併せて、148,530柱としている。

※1　戦没者概数 518,000人のうち、約 78,700人は詳細な戦没地域が不明であり、上記の地域別の戦没者概数の欄には計上していない。
　なお、518,000人には、海没者約 78,000人を含んでいる。

※2　政府派遣収容遺骨数 99,602柱には、現地住民等が収容し政府派遣団が受領した遺骨であって、収容地点が不明などの 9,651柱が含まれているが、上記の地域別の欄には計上していない。